

LEDにソーラーパネル…エコ庁舎

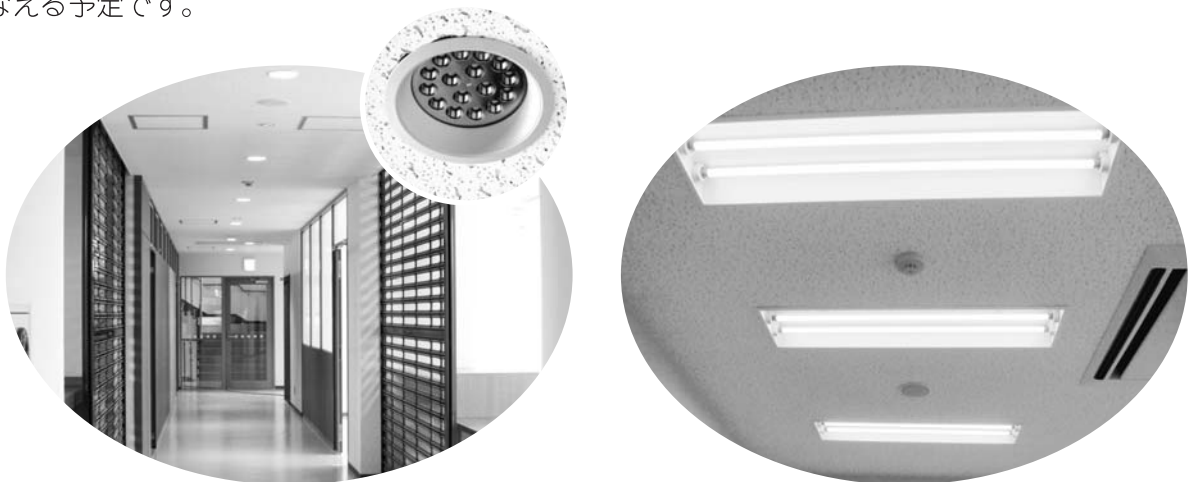
新しい天萬庁舎には、環境に配慮した様々な設備を設置し、環境に優しい庁舎を目指しています。

1. LED照明・太陽光発電システムの採用による省エネ

図書館、廊下等の照明には新しく**LED照明**を採用しています。LED照明は従来の蛍光灯と比較して次の点で優れています。

- ・従来の蛍光管と比べて、約5倍長持ちする。
- ・消費電力が蛍光管と比べて、約半分で済むため電力の消費が少なくなる。

また、天萬庁舎屋上に**太陽光発電用ソーラーパネル**を設置し、自然エネルギーを利用した安全でクリーンなエネルギー供給を行います。よって、天萬庁舎使用電力の1/3程度をまかなえる予定です。



2. プロペラ扇による空調還流システム

各階天井に**プロペラ扇**を設置し、空気を循環させることで室内温度のむらをなくし、空調効率をアップさせます。夏は、プロペラ扇の気流が体感温度を下げ、冬は天井の暖かい空気を循環させて足元まで暖かい空気を送ることで快適な室内環境を保ちます。

これらの効果で空調の設定温度を調整することにより、電力を約10%～15%削減することが期待されます。



3. 無水トイレの設置

1階、2階の男子トイレの小便器には、**水を使わない便器**を設置します。

「水を使わない」と聞くと、ニオイを心配するところですが、実はニオイのもと**尿を微生物が分解**することでアンモニアの発生が原因となっているものであり、水を使わないと乾燥して微生物が発生しにくく、ニオイを削減することができます。

また、一般の水洗トイレ（小便器）に使う1回あたりの水約4リットルを使いますが、無水トイレは水を使わないことから節水が期待でき、水道の節約につながります。